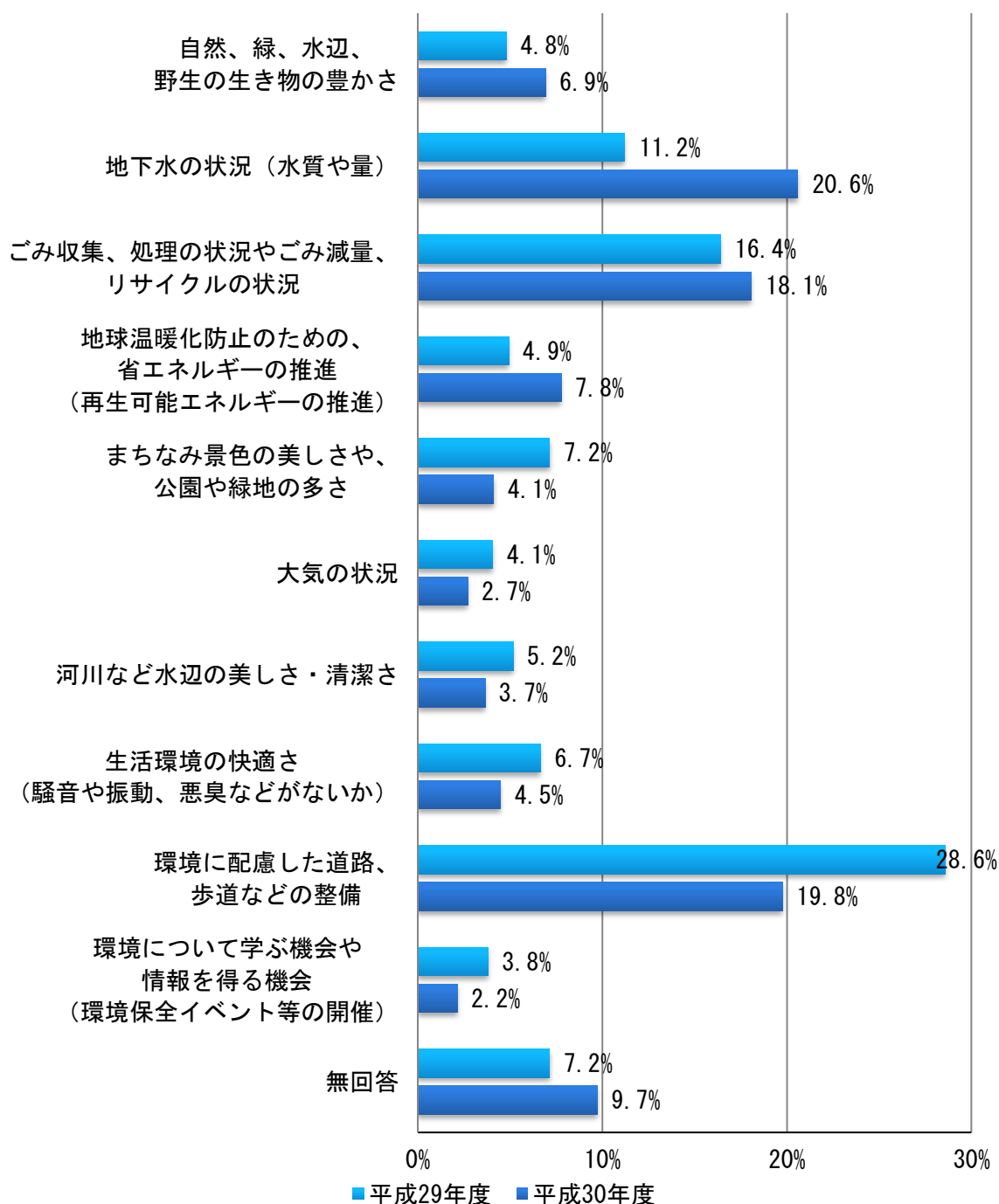


■「熊本市内の環境問題」について

問30. 現在の熊本市内の環境の現状について、問題と思われることについて（10項目）から選んでください。（1つだけ）

「地下水の状況（水質や量）」が20.6%と最も高く、次いで「環境に配慮した道路、歩道などの整備」が19.8%、「ごみ収集、処理の状況やごみ減量、リサイクルの状況」が18.1%となっている。



【回答者の属性別にみた結果】

年代別：「地下水の状況」は70歳代が27.0%と最も高く、次いで60歳代（23.6%）、80歳代（21.7%）となっている。

「環境に配慮した道路、歩道などの整備」は40歳代が26.4%と最も高く、次いで30歳代（24.8%）、20歳代（24.7%）となっている。

「ごみ収集・処理の状況やごみ減量・リサイクルの状況」は40歳代が21.5%と最も高く、次いで70歳代（20.2%）、60歳代（19.4%）となっている。

職業別：「地下水の状況」は自営業が29.7%と最も高く、次いで公務員（26.7%）、無職（24.6%）となっている。

「環境に配慮した道路、歩道などの整備」は学生が33.3%と最も高く、次いで会社員（26.3%）、農林漁業（25.0%）となっている。

「ごみ収集・処理の状況やごみ減量・リサイクルの状況」は公務員が22.7%と最も高く、次いで無職（19.7%）、学生（19.0%）となっている。

地区別：「地下水の状況」は東区が24.2%と最も高く、次いで南区（24.0%）、西区（19.7%）となっている。

「環境に配慮した道路、歩道などの整備」は南区が22.9%と最も高く、次いで中央区（21.3%）、東区と北区（19.0%）となっている。

「ごみ収集・処理の状況やごみ減量・リサイクルの状況」は西区が21.3%と最も高く、次いで北区（20.6%）、中央区（18.8%）となっている。

■属性別回答

	合計	自然、緑、水辺、野生の生き物の豊かさ	地下水の状況（水質や量）	ごみ収集、処理の状況やごみ減量、リサイクルの状況	（再生可能エネルギーの推進） 省エネルギーの推進	地球温暖化防止のための、公園や緑地の多さ	まちなみ景色の美しさや、	大気の状態	河川など水辺の美しさ・清潔さ	（騒音や振動、悪臭などが無い）生活環境の快適さ	環境に配慮した道路、歩道などの整備	（環境保全イベント等の開催） 環境について学ぶ機会や情報を得る機会	無回答
全体	1,068	6.9%	20.6%	18.1%	7.8%	4.1%	2.7%	3.7%	4.5%	19.8%	2.2%	9.7%	
年代別													
20歳代	85	4.7%	12.9%	14.1%	9.4%	10.6%	2.4%	7.1%	9.4%	24.7%	1.2%	3.5%	
30歳代	137	3.6%	16.8%	16.1%	7.3%	5.8%	7.3%	2.9%	5.1%	24.8%	2.9%	7.3%	
40歳代	163	5.5%	15.3%	21.5%	6.7%	4.3%	1.8%	3.7%	3.7%	26.4%	2.5%	8.6%	
50歳代	178	7.9%	21.3%	16.9%	7.3%	3.4%	1.7%	4.5%	5.6%	20.2%	2.8%	8.4%	
60歳代	216	7.4%	23.6%	19.4%	8.3%	2.8%	1.9%	5.1%	3.7%	18.1%	1.4%	8.3%	
70歳代	178	10.7%	27.0%	20.2%	9.0%	3.4%	1.1%	1.1%	2.2%	14.0%	2.8%	8.4%	
80歳代	83	8.4%	21.7%	16.9%	7.2%	1.2%	3.6%	0.0%	6.0%	13.3%	1.2%	20.5%	
職業別													
会社員	357	7.8%	15.7%	17.1%	9.0%	3.9%	2.5%	4.2%	5.6%	26.3%	1.7%	6.2%	
自営業	74	4.1%	29.7%	17.6%	5.4%	6.8%	2.7%	1.4%	4.1%	12.2%	1.4%	14.9%	
農林漁業	12	25.0%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	
公務員	75	2.7%	26.7%	22.7%	9.3%	6.7%	2.7%	4.0%	4.0%	13.3%	2.7%	5.3%	
学生	21	4.8%	4.8%	19.0%	0.0%	9.5%	4.8%	9.5%	9.5%	33.3%	0.0%	4.8%	
無職	350	8.9%	24.6%	19.7%	7.4%	2.6%	2.6%	3.7%	2.6%	14.9%	2.3%	10.9%	
その他	144	4.2%	18.1%	16.7%	7.6%	5.6%	2.8%	0.7%	7.6%	22.9%	4.2%	9.7%	
地区別													
中央区	272	7.0%	16.5%	18.8%	8.5%	6.3%	2.6%	5.5%	1.8%	21.3%	2.2%	9.6%	
東区	273	6.6%	24.2%	16.1%	8.1%	4.8%	2.2%	2.2%	3.3%	19.0%	2.2%	11.4%	
西区	127	8.7%	19.7%	21.3%	6.3%	2.4%	3.9%	2.4%	4.7%	16.5%	4.7%	9.4%	
南区	175	8.6%	24.0%	16.0%	5.7%	2.3%	2.9%	4.6%	7.4%	22.9%	0.6%	5.1%	
北区	189	5.8%	19.0%	20.6%	10.1%	3.2%	2.1%	2.6%	7.4%	19.0%	2.1%	7.9%	

問30-1. 問30. で選択された問題について、どのようなことが問題とされますか。ご自身のお考えを記入してください。

■各項目において多くの意見をいただいた中から、代表例を以下に列挙する。

1「地下水の状況（水質や量）」についての意見（122件）

地下水保全について

- ・熊本地震を経験し地下水の大切さを痛感した。
- ・地下水を末永く後世に残していきたい。
- ・水資源が枯渇しないような対策を継続して実施して欲しい。
- ・市民が豊かさを実感できる取り組みを市民を交えて実施して欲しい。

水質について

- ・熊本地震後に水質が変わっていないのか不安
- ・農薬や肥料、産業廃棄物や家畜の糞尿による水質の悪化
- ・昔に比べると水が汚れてきていると感じる。

水量について

- ・地下水の水位が減少していることが心配
- ・八景水谷公園や江津湖、水前寺公園の湧水の減少（水位の低下）
- ・水源（湧水地）の減少

水質汚濁について

- ・下水道が未整備で生活排水が河川に流入している。
- ・工場排水や油などが水路に流され農業被害を受けている。

水道について

- ・水道事業が民営化された際の熊本の地下水に与える影響や問題を知りたい。
- ・水道法改正による民営化で、他国の企業の参入はさせないで欲しい。
- ・世界に誇る地下水なのに、水道管の老朽化で水道水がおいしいと感じない。

啓発

- ・地下水の状況（水質や量）の情報を知りたい。
- ・小中高校生全員に地下水に関する社会見学をして欲しい。
- ・地下水の魅力を理解している人が少ないように感じる。
- ・熊本の水と他の水とは何が違うのかを知りたい。

節水

- ・雨水をためて植木の水やりに使用するといった節水に取り組んでいる。
- ・上水を使用しなくてよいところには処理水を活用すべき。
- ・自分でもできる節水を続けていきたい。
- ・水の無駄づかいをやめ、水の都熊本がずっと続くように市民一人ひとりの努力が必要だと思う。

その他

- ・地下水使用の総量規制を行うべきではないだろうか。
- ・定期的な水質や水量の調査の実施
- ・豊富で良質な地下水資源の恩恵にあずかっているため、その分水資源保全の意識が弱いと感じる。
- ・水源地や山を外国人に売らないで欲しい。

2「環境に配慮した道路、歩道などの整備」についての意見（165件）

道路の整備について

- ・熊本は特に道路事情が悪い印象であり、西環状線やバイパスの整備に力を入れて欲しい。
- ・車中心で道路が整備されているため、歩行者や自転車に対する配慮が足りないと思う。
- ・道路の凹みなどの道路舗装が悪いところが多く、白線表記の消えかかりもある。
- ・地震の復旧工事や建築ラッシュで大型車両の通行が多く、道路が傷んでいる。
※具体的な場所が記載してあったものは以下のとおり
白山通り、東区戸島西7丁目周辺
- ・交通量が多い道なのに、車道幅員が狭い道が多い。
- ・子どもたちにとっては危険な道が多いと感じる。
- ・急に右左折専用になったり一方通行になったりする道が多く、運転が難しい。
- ・歩行者、自転車、自動車に分けた道路の整備をして欲しい。

歩道について

- ・歩道がない又は狭いにも関わらず交通量が多く危険と感じる。また、歩道の白線が消えかかっている。
※特定の道路が記載してあったものは以下のとおり
旧浜線、八王寺通り、県道303号四方寄熊本線（京町～出町～山伏塚～北部）、
県道31号熊本原坂線（上熊本付近）
- ・歩道に電柱などがありベビーカーが通れない。
- ・手押し車、車椅子、高齢者が通行するには段差等が多い。
- ・歩道幅が狭くまた点字ブロックが無いなど、目の不自由な方への配慮が足りないと思う。
- ・歩道のブロック、タイルの割れなどの危険が直らない。
- ・古い側溝のふたを補強して欲しい。
- ・側溝の排水口が大きく子どもが歩きにくく、手押し車の車輪がはまってしまう。
- ・通学路の安全確保をして欲しい。

渋滞について

- ・渋滞がひどい

※特定の道路が記載してあったものは以下のとおり

東バイパス、電車通り、浜線バイパス、旧浜線、県庁、市役所周辺

- ・市内の至るところで渋滞が発生しており、交通の面では熊本は住みにくいところだと思う。
- ・渋滞解消のための立体交差工事をして欲しい。

自転車について

- ・自転車専用の通行帯の整備が必要だと思う。
- ・自転車の運転マナーを学校で教育して欲しい。
- ・自転車で走行していると危険に感じる道路がある。自転車が走りやすくなれば、自転車通勤が増えるのではないだろうか。

街路樹について

- ・他県よりも緑が多く、夏など日差しが強い時には助かる。
- ・せっかくの緑が伸び放題で、緑の量も大事だが、質も大事だと思う。
- ・街路樹は数年ごとに枝をほとんど伐採し、緑の良さが感じられない。
- ・道路わきの除草がされておらず、安全に散歩できない。
- ・街路樹に高木（クス、ケヤキ、イチョウ）が植えてあるが、どこまで大きくなり道路を占有するのか、今後どうするのか計画を知りたい。

道路照明灯について

- ・スクールゾーンやメイン道路以外の道路照明灯を増設して欲しい。
- ・自転車や徒歩だと街灯や防犯灯が少なく怖いと感じる。

その他

- ・公共交通機関が充実しておらずエコでないと感じる。
- ・市電の電停が狭く屋根もない場所が多く、高齢者や障がい者には利用しにくい。

3「ごみ収集、処理の状況やごみ減量、リサイクルの状況」についての意見（128件）

ルール違反ごみについて

- ・決まったごみを、決まった日に、決まった場所に出すことができない人が多い。
- ・町外の方がルール違反ごみをごみステーションに捨てていく。
- ・ごみ袋を記名式にして、自分のごみに責任を持たせるのはどうだろうか。

リサイクルについて

- ・分別ルールを守っているが、リサイクルがどうなっているのか分からない。
- ・自身で行った分別がどうリサイクルなどに貢献しているのか分からない。エコに貢献している実感がわからない。
- ・市民が出したごみがどのようにリサイクルされているのか詳しく広報して欲しい。

- ・再利用できるものをリユースし、循環するようリサイクルセンターの整備・活用をして欲しい。
- ・プラスチック製容器包装の回収拠点を増やし、ポイント制などを導入したら、リサイクルの活性化につながるのでは。

ごみの分別について

- ・分別に迷うことが多い。
- ・分別という市民一人ひとりの小さな積み重ねで、リサイクル量が増えると思う。
- ・ごみの分別が徹底されていないと感じる。
- ・分別する必要性を理解していないということが、分別が徹底されない理由だと思う。

持ち去りについて

- ・資源物の持ち去りが多く、きちんと分別するのがばからしくなる。
- ・持ち去りに対し実のある対策や、徹底的な対応をして欲しい。

ごみの減量、ごみ袋有料化について

- ・過剰包装や、容器包装などをやめるとごみの減量につながると思う。
- ・生ごみは庭に埋めて、ごみ減量に努めている。
- ・ごみの量がまだ多いと感じるので、ごみ袋の料金を高くしてはどうか。
- ・子どもが生まれた後のごみ袋の無料配布はとても助かった。

プラスチック問題について

- ・プラスチックごみが海外に渡るのはよくない。国内で処理できないのか。
- ・マイクロプラスチック問題を考えるときに、プラスチック製容器包装はどのように処理されているのか気になる。
- ・ペットボトルは業者が買い取りをする制度にすると、ポイ捨て問題も一緒に解決すると思う。

収集について

- ・収集時間が遅いときがある。
- ・夜間収集に変更して、ごみ出し場所も戸建ては自宅前、集合住宅はごみステーションにして欲しい。
- ・夜間収集にすると、においやカラスの問題も減るのではないか。

ごみステーションについて

- ・ごみ収集場所の整備など、自治体は地域の活動に頼りすぎだと思う。
- ・自治会などで、ごみの出し方が違うので困惑する。
- ・カラスや猫などが袋を破ってごみが散乱するので困っている。

その他

- ・将来的なごみ処理がどうなるのか気になる。
- ・長期的な最終処分場の確保ができているのか。

4「地球温暖化防止のための、省エネルギーの推進（太陽光等の再生可能エネルギーの推進）」についての意見（32件）

太陽光や風力発電について

- ・ 固定価格買取制度の終了で、今後の契約や費用がどうなるのか心配
- ・ 太陽光に省エネの効果があるのであれば、企業や事業者のビルやマンション・アパートにもっと普及しても良いと思うが、普及しないのはなぜか。
- ・ 再生可能エネルギーを活用している人が少ないと感じるから。
- ・ 太陽光パネルによる反射光による近隣トラブルなども発生している。
- ・ 太陽光パネルは破損しても発電を続けるほか、整備不良で火災の原因になるため。
- ・ 阿蘇に設置してある風力発電は景観上よくないと思う。小型や中型の風力発電をビル屋上に設置する方が良いと思う。

広報、啓発について

- ・ 再生可能エネルギーによる電力供給や、資源の有効活用について考える機会がないように感じる。
- ・ 地球温暖化による実害や防止方法をまだ知らない人も多い。
- ・ 省エネルギーと両立した体調を壊さない冷暖房器具の使い方といった具体的な情報を発信すべき。
- ・ 市民一人ひとりが自分にできる行動を起こそうと思える環境が必要

省エネルギーについて

- ・ 冷房の温度（28℃）が本当に適正なのか。
- ・ 自動車の化石燃料の使用抑制

その他

- ・ 異常気象が心配（夏の気温上昇、台風の大型化、ゲリラ豪雨）
- ・ 政府が太陽光の利用を促進していると思えないから。

5「自然、緑、水辺、野生の生き物の豊かさ」についての意見（16件）

- ・ 水と緑とそこに生息する動植物の保全こそ自然環境を守るのだと思う。災害復旧や災害防止の名目としてコンクリートで固めてよいのか。
- ・ 上江津湖の希少植物がなくなってショックを受けた。
- ・ 外来種の被害が多いのになぜ販売させるのか。なぜ許可がされるのか。
- ・ 野生の動物が山から下りてきて人間に迷惑を掛けている。
- ・ 立田山にシカやイノシシがいるのを聞いて、安心して山登りができなくなった。

6「生活環境の快適さ（騒音や振動、悪臭などが無い）」についての意見（23件）

- ・ 大量の鳥やカラスによる糞による悪臭（水道町交差点、花畑公園付近、西区田崎）
- ・ 下水道の完全な普及、配管完了地域の下水管接続の指導を徹底して欲しい。
- ・ 住宅地に隣接する工場や牧場からの悪臭や汚水の排出が気になる。

7「まちなみ景色の美しさや、公園や緑地の多さ」についての意見（33件）

街並みについて

- ・古い街並みを残す努力をすべきだと思う。
- ・地震後にマンション、アパートや建売住宅が林立している気がする。将来的な空き家問題の原因にならないか心配に思う。
- ・市街地の街並みにすっきりとした美しさを感じない。
- ・熊本市の街並みは日本中どこに行ってもありふれた都市の景観でなく、自然と街の人工物の調和により成立するような自然環境の保全に努めて欲しい。
- ・電線を地中化すれば美しい街並みになると思う。

公園や緑地について

- ・公園が少ない
- ・街なかの公園整備が不十分だと感じる。
- ・緑が少ない都会の方が憩いの場所が多いように思う。

8「河川など水辺の美しさ・清潔さ」についての意見（27件）

- ・河川や水路にごみやヘドロなどが増えているように感じる。
- ・海苔の肥料や消毒剤により、海や河川の汚染がひどく、魚や貝が育たなくなっている。
- ・市内中心部以外の河川敷の手入れがされていない。
- ・子どもたちが川遊びできるような自然を残した河川改修を行って欲しい。
- ・河川敷でサッカーができるような公園などを整備して欲しい。

9「大気の状態」についての意見（20件）

- ・PM2.5、黄砂が心配である。
- ・ディーゼル車の排気ガス規制の強化が必要だと思う。
- ・交通渋滞を緩和して大気汚染の低減ができないか。

10 環境について学ぶ機会や情報を得る機会についての意見（17件）

- ・環境のことは情報がほとんど入ってこないため興味がわからない。
- ・イベント開催の情報が入ってこないので、広報や告知に力を入れて欲しい。
- ・イベント開催だけでなく、一過性でない情報の継続的な提供が必要だと思う。
- ・熊本市の環境問題の現状把握ができていない状況なので、問題に取り組む前に知らなければならないことがたくさんあるように感じた。